




令和3年 **4**月の**思いやり**通信

目次

- (1)  伊藤忠、家庭も排出枠取引 太陽光発電の自家消費 把握
- (2)  大阪府「脱炭素ポイント」 環境配慮商品 購入者に付与検討
 **エコライフ - 全面改築**

(1) 伊藤忠、家庭も排出枠取引

太陽光発電の自家消費 把握 CO₂削減分、企業に

*伊藤忠商事は一般家庭が参加できる二酸化炭素（CO₂）の排出枠取引の仕組みを構築します。

*人工知能（AI）で管理する蓄電池を5月から家庭に販売。

*太陽光パネルで発電した電気で自家消費した分をCO₂の排出削減分とみなし、その分を排出枠が必要な企業に提供します。

*家庭と企業が排出枠をやりとりする仕組みは世界でも珍しいものです。

（2021年3月3日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）



(2) 大阪府「脱炭素ポイント」

環境配慮商品 購入者に付与検討

*大阪は、「脱炭素社会」を意識した消費行動を促すため、ポイント制度の創設に向け、令和3年度から民間事業者との間で協議を始める方針。

*ポイント付与の対象としては、環境への配慮を示すエコマーク付き商品を購入したり飲食店に「マイ容器」を持参してプラスチック製品の利用削減に貢献したりするケースを検討。

*同様の制度は静岡、宮城、福岡3県など一部の自治体で導入。

（2021年3月16日 産経新聞記事より抜粋・引用）

エコライフ - 全面改築

- * 全面改築となると、費用は家を新築する場合とそれほど変わりません。
すべてを解体してゼロから建ててしまったほうが安上がりになる場合も。
- * 今後、エネルギー単価が上昇することが懸念されます。
家で消費するエネルギーを最小限に抑えられるようにしておくことが、損失回避になります。
- * 断熱、気密に一定以上の費用が必要です。
- * 全面改築時に断熱、気密を強化しようとする、新築と同等以上の費用がかかります。
- * 解体して新築しようとする、法規上、延べ床面積を小さくしなければいけない場合があったり、建築不可能な土地の場合もあります。
(高垣吾朗氏著「夢を叶える家づくり」より引用・抜粋)

